

記者提供資料
平成30年(2018年)1月10日
総務局総合安全対策室
TEL 918-5069 (内線 2432)

## 1. 17防災・減災の取り組みについて

今後発生が懸念されている南海トラフ地震や明石市近郊での内陸型地震が発生した場合には本市においても大きな被害が予想されることから、兵庫県南部地震が発生した1月17日に合わせて、下記の取り組みを実施することにより、市民及び職員の防災意識向上及び災害対応能力の向上を図る。

### 記

#### 1 シェイクアウト訓練〔全市民及び職員対象〕

実際に南海トラフ地震が発生したという想定のもと、市内全域を対象に災害情報を伝達し、各自で自身の身を守る安全行動をとるシェイクアウト訓練を実施する。

- 日 時 平成30年1月17日(水) 10時 開始
- 内 容 市民が各種広報媒体から緊急地震速報などの情報を受け、その場で自らの身を守る安全行動を実施する。
- 伝達手段 防災行政無線、IP告知端末、防災ネットあかし、エリアメール・緊急速報メール、ヤフー防災速報アプリ

※当日午前10時に、パピオスあかし2階の市民広場に職員を派遣し、市民への訓練参加の呼びかけや啓発を行います。市民広場では、市との災害協定締結機関である明石ケーブルテレビのデータ放送(試験放送)を活用し、大型ビジョンに訓練情報を表示する取り組みも予定しています。

#### 2 災害対策本部訓練〔市長、副市長、職員対象〕

##### (1) 災害対策本部会議訓練 ※別添概要資料 参照

10時のシェイクアウト訓練を起点として、13時より南海トラフ地震の発生から約3時間が経過した状況のもと、災害対策本部の円滑な運営、本市の災害対応能力の向上を目的とした災害対策本部会議訓練を実施する。

- 日 時 平成30年1月17日(水) 13時から14時30分まで
- 場 所 市役所本庁舎806会議室
- 参加者 災害対策本部(本部長)市長、(副本部長)副市長  
(本部員)教育長、理事、各局長、消防長、各部長等
- 内 容 南海トラフ地震の発生から約3時間後の想定で災害対策本部会議を行い、参加者間で状況の共通認識を図るとともに目標及び今後の対応方針を協議し、記者への資料提供を行うまでの訓練を実施する。

## **(2) 各部による職員実動訓練（平成30年1月から2月の間に実施）**

災害対策本部の各部において、防災マニュアルや災害予防計画の進捗における課題に対応するための訓練を実施し、防災マニュアルの見直し及び災害予防計画の推進を図る。

## **(3) 事務局による職員実動訓練〔職員対象〕**

ア 指定避難所要員参集訓練（市立41小・中学校、朝霧コミュニティ・センター）  
市内で震度6強の地震が発生した想定のもと、市指定避難所要員が指定された避難所に参集し、避難所資機材の確認や通信等の確認を行う。

○日 時 平成30年1月12日（金）8時55分から

イ 防災指令伝達訓練

執務時間外の災害発生時に職員が迅速に参集するために、防災配備指令伝達系統図に基づく情報伝達訓練を実施する（平成30年1月実施）。

ウ デジタル簡易無線取扱訓練

災害時に電話等の通信手段が遮断された状況を想定し、各部及び関係機関に設置されている無線機を使用した通信訓練を実施する。

○日 時 （各部の市施設）平成30年1月23日（火）  
（各関係機関）平成30年1月25日（木）

## **3 学校防災訓練〔学校教職員及び生徒対象〕**

市内の各小・中学校等において防災訓練を実施し、学校職員及び生徒、児童の防災意識向上を図る。

また、明石小学校をモデル校として、避難部、支援部、消防活動部等と連携した避難訓練、消火訓練を実施する。

○日 時 （明石小学校）平成30年1月17日（水）  
10時45分から12時20分まで

## **4 災害時要配慮者訓練〔職員対象〕**

聴覚障害者の方を対象として、地震が発生した際の安全確保、避難所への避難行動などを確認する、要配慮者対応訓練を実施する。

○日 時 平成30年1月20日（土）10時から11時30分まで  
○場 所 市立総合福祉センター  
○参 加 障害者団体、援護部（福祉局）

## **5 その他の取り組み**

- (1) 黙 禱：平成30年1月17日（水）正午
- (2) 半旗掲揚：平成30年1月17日（水）

# 添付資料 災害対策本部会議訓練について

## 1 訓練趣旨

熊本地震や九州北部豪雨などの自然災害が多発し、南海トラフ地震の発生確率が高まる中、市として更なる災害対応能力の向上が必要となっている。本訓練を実施することにより、災害時の職員の状況予測や判断、意思決定能力の向上を図るとともに、市民への情報提供及び呼びかけとなる記者提供資料の作成を通じ、災害時の広報体制を強化する。

## 2 訓練概要

10時に南海トラフ地震（シェイクアウト訓練実施時）が発生したと想定し、3時間後の13時に災害対策本部会議を開催、市内の災害状況の集約と市の対応力を把握し、3日間の災害急性期を視野に当面（24時間）の活動方針を決定する。

## 3 実施日時

平成30年1月17日（水）13時から14時30分まで

## 4 実施場所

市役所本庁舎 806会議室

## 5 参加者

災害対策本部長（市長）、副本部長（副市長）、本部員及び本部員随行者

## 6 訓練当日のタイムスケジュール

時 間	項 目	内 容
13:00～13:15 (15分)	開会 事務局から訓練説明	○開会（木下理事） ○訓練想定、訓練の進め方等の説明
訓 練 開 始		
13:15～13:45 (30分)	災害対策本部会議	○会議進行 ・各部からの追加情報の確認、課題抽出 ・各部間の応援調整（副市長、局長） ・当面（発災後24時間）の活動方針決定
13:45～14:00 (15分)	被害等のとりまとめ 記者提供資料の作成	○記者提供資料の作成（事務局、広報部）
14:00～14:20 (20分)	記者提供資料の報告等	○記者提供資料の報告（事務局）
14:20～14:30 (10分)	訓練講評	○本部長（市長）による訓練講評
訓 練 終 了		